

黒馬物語 (1970)

BLACK BEAUTY

メディア 映画

ジャンル ファミリー

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 106分

初公開日 1972/08/05

公開情報 現代映画

【キャッチコピー】

カムオン ビューティ！黒馬を呼ぶ少年の声がこだまする

世界名作文学を エルザの名匠が アイドル《マーク・レスター》の 涙と微笑で描く心の詩！

【解説】

「オリバー！」以後「小さな恋のメロディ」以前のM・レスターの健気さ全開の、正統的英国児童文学の名作の映画化。ヴィクトリア朝の英国を舞台に、引き離された愛馬に少年が再び相まみえるまでの波乱の物語を、レスター少年と同じ年頃の子供たちが観れば引き込まれるに違いない、児童映画らしいツボを心得た語り口で、原作に忠実に描いている。とにかく悲運に流されるレスターを見ているだけで胸がキュンとなるものあるんだよなあ。なお、このA・シュウエルの原作は93年、「秘密の花園」の脚本家キャロライン・トンプソンの監督で、同作のデイコン役だったアンドリュー・ノット主演で「ブラック・ビューティー／黒馬物語」としてリメイク。

【クレジット】

監督	ジェームズ・ヒル	James Hill
原作	アンナ・シュウエル	Anna Sewell
脚本	ウォルフ・マンキウィッツ	Wolf Mankowitz
撮影	クリス・メイジース	
音楽	ライオネル・バート	Lionel Bart
出演	マーク・レスター	Mark Lester
	ウォルター・スレザック	Walter Slezak
	ウルスラ・グレス	